

# 第3弾

文部科学省 大学教育・学生支援推進事業【テーマA】大学教育推進プログラム  
同志社大学 PBL推進支援センター 2011年度シンポジウム

## 誰が何をいかに評価するのか？ —— 学びの原点プロジェクト型教育の挑戦！ ——

### 2012年2月18日(土)

13:00~16:40

### 同志社大学 今出川校地 明德館1番教室

京都市上京区今出川通烏丸東入  
京都市営地下鉄烏丸線今出川駅下車

入場  
無料

先着150名

挨拶

**土田 道夫** (同志社大学副学長  
教育支援機構長・法学部 教授)  
**山田 和人** (同志社大学PBL推進支援センター長  
文学部 教授)

基調講演

**「教育とは何かの基本に戻ってPBLの評価を考える」**  
**溝上 慎一** (京都大学高等教育研究開発推進センター 准教授)

発表

**同志社大学プロジェクト科目**  
**学生報告1**  
**学生報告2**

報告

**「東京電機大学情報環境学部における  
PBL型授業の評価について」**  
**土肥 紳一** (東京電機大学情報環境学部 准教授)

**「専修大学ネットワーク情報学部における  
PBL型授業の評価について」**  
**飯田 周作** (専修大学ネットワーク情報学部 教授)

パネル  
ディスカッション

**「誰が何をいかに評価するのか？」**  
**溝上 慎一** (京都大学高等教育研究開発推進センター 准教授)  
**土肥 紳一** (東京電機大学情報環境学部 准教授)  
**飯田 周作** (専修大学ネットワーク情報学部 教授)  
同志社大学プロジェクト科目 学生

【司会】同志社大学PBL推進支援センター長・文学部教授 山田 和人

申込 メールまたはFAXにて先着150名受付 詳細は裏面

締切 2012年2月13日(月)

主催 同志社大学 PBL推進支援センター (京都市上京区今出川通烏丸東入 京都市営地下鉄烏丸線今出川駅下車)

1. 件名「PBLシンポジウム参加申込」 2. 氏名・所属(勤務先・役職など)
3. 連絡先(住所・電話番号・e-mail)
4. 懇親会参加有無 を明記のうえ、下記までお申し込みください。

FAX. 075-251-3064 e-mail. [ji-pbl@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-pbl@mail.doshisha.ac.jp)

## プログラム

## 挨拶

- 13:00~13:10 土田 道夫 (同志社大学副学長 教育支援機構長・法学部 教授)  
13:10~13:20 山田 和人 (同志社大学 PBL 推進支援センター長・文学部 教授)

## 基調講演

- 13:20~14:00 「教育とは何かの基本に戻って PBL の評価を考える」  
溝上 慎一 (京都大学高等教育研究開発推進センター 准教授)

## 発表

- 同志社大学プロジェクト科目  
14:00~14:15 学生報告 1  
14:15~14:30 学生報告 2

- 14:30~14:45 休憩

## 報告

- 14:45~15:00 「東京電機大学情報環境学部における PBL 型授業の評価について」  
土肥 紳一 (東京電機大学情報環境学部 准教授)  
15:00~15:15 「専修大学ネットワーク情報学部における PBL 型授業の評価について」  
飯田 周作 (専修大学ネットワーク情報学部 教授)

## パネルディスカッション

- 15:15~16:40 「誰が何をいかに評価するのか？」  
溝上 慎一 (京都大学高等教育研究開発推進センター 准教授)  
土肥 紳一 (東京電機大学情報環境学部 准教授)  
飯田 周作 (専修大学ネットワーク情報学部 教授)  
同志社大学プロジェクト科目 学生

(司会)同志社大学PBL推進支援センター長・文学部 教授 山田 和人

## 参加申込書

文部科学省 大学教育・学生支援推進事業【テーマA】 大学教育推進プログラム  
第3弾 学びの原点 プロジェクト型教育の挑戦!  
— 誰が何をいかに評価するのか? —

ふりがな			
氏名			
勤務先			所属・役職
連絡先	住所		
	TEL		FAX
	e-mail		
懇親会	参加 ・ 不参加		※参加費：3,000円・当日シンポジウム受付で申し受けます